

TDU *Agora*



特集

電大女子特集 ～数値で見る電大女子～ 1

CONTENTS

働く電大人 真下祥子さん 3 (2018年3月 理工学部 情報システムデザイン学系 卒業)	News 5
キャンパスよもやま情報 4	Information 7



「働く電大人」NEC 真下祥子さん

電大女子特集

東京電機大学では現在、1200名以上の女子学生が学んでいます。今回は、電大女子の概況を数値で見るとともに、学内で活躍する電大女子をご紹介します。

電大で学びたい

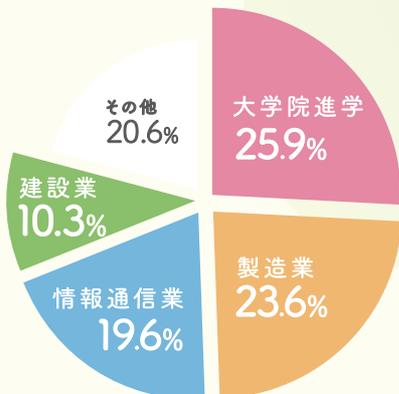
※志願者数は延べ数です

女子の志願者数は年々増加!



様々な分野で活躍する

電大女子の進路



2023年3月卒業生・修了生実績

随時開催

女子学生専ら就職イベント

\知りたかったことがわかる! /

電大女子限定イベント

東京電機大学では、女子学生向けにマナー講座や、メイクアップ講座、博士課程や修士課程に在籍している大学院生との交流会など、多様な進路選択のため様々なイベントを随時開催しています。

これまでに開催した講座

- 女子学生就職ガイダンス
- 女性技術者との懇談会
- 女子学生メイクアップ講座
- \大学院生に聞こう! / 進路のお悩み相談
- \大学院生に聞こう! / 女子学生交流会

女子比率の高い学科

工学部	応用化学科	(25%・88名)
理工学部	理学系	(16%・73名)
	生命科学系	(32%・115名)
	情報システムデザイン学系	(16%・142名)
	建築・都市環境学系	(19%・72名)
未来科学部	建築学科	(30%・176名)
	情報メディア学科	(20%・99名)
システムデザイン工学部	デザイン工学科	(28%・140名)

(2023年10月1日現在) ()内は女子比率

電大女子が就職した代表的な企業

製造業

日本電気(NEC)、トヨタ自動車、日産自動車、本田技研工業、凸版印刷、キヤノン、シャープ、東芝、日立製作所、三菱電機、富士電機、村田製作所、セイコーエプソン、京セラ、亀田製菓、キッコーマンソイフーズ、中外製薬工業、AGC、メニコン、オカムラなど

情報通信業

エヌティティデータ、富士通、KDDI、SCSK、三菱UFJインフォメーションテクノロジー、東京海上日動システムズ、キヤノンITソリューションズ、NTT東日本グループ会社、ソフトバンク、カプコン、コナミデジタルエンタテインメント、セガ、日テレ・テクニカルリソーシズなど

建設・不動産業

大林組、鹿島建設、大成建設、清水建設、東急建設、パナソニックホームズ、住友林業、積水ハウス、大和ハウス工業、三菱地所設計、梓設計、長谷工コーポレーション、森ビルなど

公務員・その他の業種

東日本旅客鉄道(JR東日本)、東海旅客鉄道(JR東海)、JTB、星野リゾートグループ、東京電力ホールディングス、国土交通省 関東地方整備局、国立国会図書館、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、警視庁、埼玉県庁、東京都庁、埼玉県教育委員会、東京都教育委員会など

※2020年～2022年 3月卒業生・修了生実績

電大女子に聞いてみた!

アンケート調査結果発表

電大のオススメポイントは?

大学編

1. 学びの内容(実験・実習が多い)
2. 就職が良い!
3. 先生方の指導が丁寧。授業や大学のサポートも手厚い!

学生生活編

1. 大学生活が楽しい!
2. キャンパス環境の良さ
3. 学生の気質・大学の雰囲気

電大女子にアンケート調査を行った結果、多くの方が本学の実学尊重を基本とした学びの内容や就職率の高さ、先生方や授業のサポートの手厚さが本学の魅力であると回答しています。特に就職に関しては、「就職支援が手厚い。優秀な先輩を多く輩出しているので、就活で不利になるようなことが無かった。」「どこの企業の人も電大のことを知っていた。OB・OGのおかげです。」といったコメントがありました。

大学生活については、在学生や大学全体の真面目で落ち着いた雰囲気や、やる気に応じてチャレンジできる環境が自分には合っていると感じている電大女子が多いことが分かりました。中には「最高の友人に出会えた。」「同じような夢を持った人が多く、共に切磋琢磨しながら、卒業後の進路を決めることができた。」という回答もあり、大学生活を楽しんでいる様子が伺えました。

活躍する電大女子

学内での取り組み

電大ガールズ

発足日：2014年（平成26年）2月17日

構成員：女子学生 60名（2023年12月現在）

電大ガールズは、イベント等を通じ女子学生同士のネットワークを広げるとともに、「工学を学ぶ女子学生の活躍」を広報し、工学の楽しさ面白さを広めていくことを目的に活動を開始しました。発足から約10年を迎え、近年は足立区の理科実験教室や子どもフェスタにも参加し、活動の幅を地域連携にも広げています。



電大教員×電大女子 女子高校生向け説明会

2023年7月29日、30日に実施したオープンキャンパスでは、本学初の取り組みとなる、女子高校生向け説明会を実施しました。各日大学院・学部から5名ずつ電大女子が登壇し、理系進学を目指した背景やきっかけ、学生生活について語ってくれました。両日とも予想を超える反響があり、用意した教室はすぐに参加者で満員となりました。また、イベント終了後には会場に残り、熱心に学生に質問する参加者の姿も見られ、理系進学に対する女子高校生や親御さんの関心の高さを感じることができました。



Voice

学生インタビュー



未来科学部
ロボット・メカトロニクス学科 3年
高橋 彩乃さん

女子校から理系の道へ！日々格闘しながらも、今は大学院進学も視野に入れています。

元々理数系が得意だったことに加え、高校の先生に勧められて電大に進学しました。卒業した高校では、数学Ⅲや物理などの授業が開講されていなかったため、入学前に高校の先生に補講をお願いしたり、独学で自分なりに精一杯努力をしましたが、入学後、周りとのレベルの差に圧倒されました。コロナ禍の入学で、友人にも相談しにくい環境でしたが、幸いにもロボット・メカトロニクス学科では、講義中の疑問や課題について相談できる「よろず相談室」があったこと、また、大学でも基礎科目について教えていただける「学習サポートセンター」があったため、この2つを利用しながら、苦手を克服することができました。3年生になった今は、1、2年生の時に学んだことが、専門科目にどう繋がってくるのかが分かるようになり、学ぶ楽しさを感じています。ここまで来たら、大学院まで進学して、ロボット・メカトロニクスを極めたい、と思っています！



理工学部
生命科学系 3年
渡邊 ちよりさん

一念発起し念願のチアダンスサークルを設立。充実した学生生活を送っています！

幼少期からチアダンスを習っていたため、大学ではチアダンス部に所属しようと決めていました。ところが、電大にはチアダンス部がなく、一念発起しチアダンスサークルを立ち上げることにしました。しかし、入学した2021年春はコロナ禍真っ只中。友人とのつながりも限られ、どのようにサークルを立ち上げたら良いか、右も左も分からない状況でした。そのような中、「東京電機大学で学ぶ」という授業の担当者が相談に乗ってくださり、大学職員の方を紹介してくださいました。そこから友人や先生、職員の方のご助言もあり、1年生の秋に無事チアダンスサークルを立ち上げることができました。今ではメンバーも増え、大学のイベントでダンスを披露するまでになりました。電大は自分次第で想いを形にできる環境があると感じています。残りの学生生活も、勉強だけでなく、課外活動でも忙しくも楽しい日々を過ごしていきたいと思っています。

電大の学びは今も確かに生きている

～常に自分だけにしか提案できないソリューションを追求したい～



日本電気株式会社(NEC)
デジタルビジネス基盤本部
真下 祥子さん
2018年3月 理工学部
情報システムデザイン学系 卒業

大学のいまを、ともに考える。WEBメディア「朝日新聞 Thinkキャンパス」にて、真下さんのインタビューが公開されています。こちらもぜひご覧ください。



就活では、学部3年次の時点で最も興味があったセキュリティの分野を中心に企業研究を進めました。NECは当時からセキュリティに力を入れていたことに加え、NECに入社した電大の卒業生から「挑戦することができる自由な社風である」と聞いたことが志望するきっかけになりました。

入社して1・2年目は、システムエンジニアとして交通系モバイルICカードの開発を担当。3年目からは、海外の小売業を担当する部署に異動し、ITコンサルタントとして従事しています。台湾やインドネシア、ハワイにコンビニエンスストアやスーパーマーケットを展開しているお客様を担当し、次世代店舗のシステム開発を行っています。どのようにすれば各店舗の情報を簡単に収集し分析できるか、クラウドサービスを用いて検討し提案を行います。その際に留意しなければいけないのが、万全なセキュリティ対策です。昨今は、企業が高度なサイバー攻撃の対象になることが多々あり、その攻撃を防げなければ大きな損失を生むことになります。その為、いかに顧客の業務効率化と万全なセキュリティ対策を推進できるかが私の使命です。大きな責任と同時に確かなやりがいを感じています。

電大の学生は、真面目で、集中してひとつのことを成し遂げるタイプが多く、中には早期卒業制度を使い3年次から一気に大学院に進学した優秀な友人もいます。そのような友人に刺激を受け、私も高い意識を持ち勉強に打ち込むことができました。

4年間の学びで身につけた情報の技術は、仕事の現場でも生かされています。ネットリテラシーやプログラミングの授業で学んだ内容は情報技術者として必須の知識であり、実務のベースとして役立っています。4年次には、IoTデータがセキュリティ的にどのようなリスクがあるのか、そしてそのリスクを防ぐための手法である匿名化について研究しました。実務で顧客に提案する際の土台となるセキュリティ知識は、この時に培われたと実感しています。



NEC社屋前にて



学生時代に学会で訪れたインドネシアで

情報化の波は世界を席卷し、その勢いはますます増えています。そんな時代だからこそ、情報技術を提供するエンジニアには安心・安全な未来に対する大きな責任があります。あらゆる国のあらゆる企業があらゆる発想でソリューションを提供している現在においても、私は情報技術を提供するエンジニアとして、常に「唯一無二」でありたいと思っています。

大案案内 卒業生INTERVIEWより転載

東京千住キャンパス

TDU 電子工作教室(プログラミング)



12月9日に小学生を対象とした「マイクロビットを使ってプログラムを学ぼう!」を開催しました。

参加者は、講師の篠田宏之先生(工学部 電子システム工学科)よりプログラミングと電子工作について講義を受け、自らが作ったプログラムで回路を動かすことに取り組みました。

参加児童や保護者の満足度はとても高く、「自分が作ったプログラムでモーターが動くのが面白かった」、「電子工作までできる講座はなかなか無く、とても満足した」との声が寄せられました。

(研究推進社会連携センター 深澤)

※開講にあたり ASUS JAPAN (株)様にノートPCの提供等、協賛・協力いただきました。

埼玉鳩山キャンパス

ランチタイムセミナー



学部生を対象として、大学院進学に向けた「ランチタイムセミナー」を10月と11月に開催しました。10月は修士課程2名の学生が、副手業務や具体的な生活ルーチン、そして研究に関して熱弁を奮いました。11月は修士課程を修了した社会人の方をお招きし、仕事観やキャリア、修士に進学するメリットについてお話いただきました。参加した学生は先輩達の話に熱心に聞き入っていました。今後のキャリアデザインに繋がる一助になったのではないのでしょうか。

(理工学部事務部 柳澤)

東京小金井キャンパス ようこそ先輩

中学校・高等学校では、12月16日に中・高・大連携イベント「ようこそ先輩～東京電機大学大学院生講話～」を実施しました。

本校を卒業し東京電機大学大学院へ進学した多田夏蓮さん(未来科学研究科 ロボット・メカトロニクス学専攻 修士1年)と河村健太郎さん(システムデザイン工学研究科 情報システム工学専攻 修士1年)が、大学院での生活や研究内容を後輩たちに語ってくれました。

生徒にとっては、身近な存在である卒業生からお話を伺う貴重な機会となり、高校卒業後の進路選択や将来の目標を考える上でたいへん参考になったことと思います。

(中学校教頭 磯谷)



校友会だより

大学同窓会校外研修会

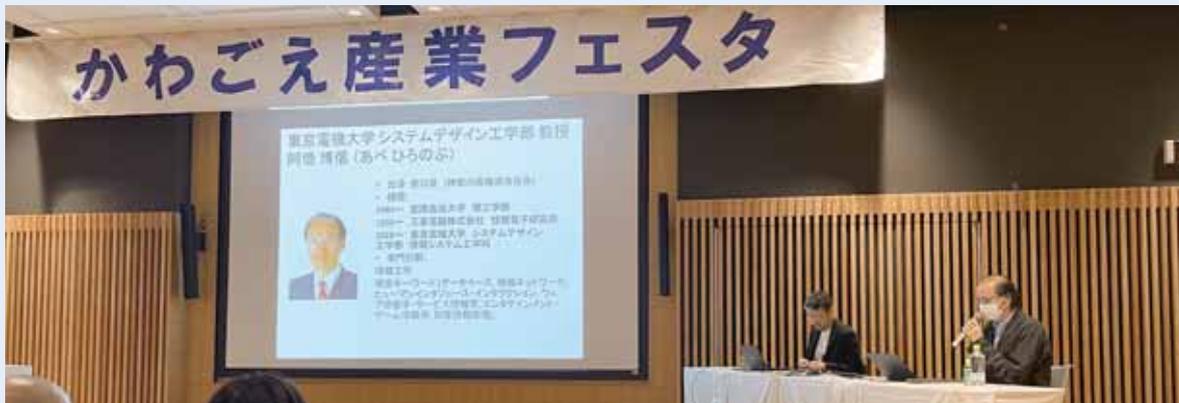
大学同窓会では、役員幹事の研修と日頃の慰労を兼ねて、毎年12月初旬に「校外研修会」を開催しています。今年は、前回から4年ぶりの開催となり、役員幹事のほかに歴代大学同窓会会長をお招きいたしました。

今回は、12月2日～12月3日の2日間で静岡県伊東市・熱海市に出かけました。久しぶりの宿泊を伴った会ということもあり、大いに盛り上がりました。2日目はMOA美術館を訪問し、室町時代から現代に至るまでの様々な美術作品に触れ造詣を深めました。



研究推進社会連携センター

かわごえ産業フェスタ



11月11日、「かわごえ産業フェスタ」がウエスタ川越で開催され、(株)タカノインフォテック 副社長、阿部将永様とともに、システムデザイン工学部情報システム工学科、阿倍博信先生がトークイベントに登壇しました。「生成AIパフォーマンス&産業におけるAI活用」というタイトルで、ChatGPTをはじめとした生成AIの基本機能と応用と、AIと産業という切り口で未来像についてのトークとなりました。生成AIへの関心は高く、多くの川越で事業をされている方々、市民の方々が参加され、質問も活発に行われました。

国際センター

台湾・中原大学とのジョイントフォーラム



12月2日、台湾にある本学協定校、中原大学において第10回ジョイントフォーラムが開催されました。本学からは統括副学長 平栗健二先生、未来科学部情報メディア学科 寺田真敏先生、岩井将行先生、システムデザイン工学部情報システム工学科 小川猛志先生、松井加奈絵先生が現地にて出席、大学院生3名もオンラインで参加し、それぞれの研究について発表しました。

中原大学からも教員4名、大学院生4名の研究発表があり、情報科学分野における最新の研究に関する活発な議論が交わされました。ジョイントフォーラムの後には、今後の両大学における学術研究交流、学生の交換留学、講義交流などに関する検討も行われ、今後ますますの交流が期待されます。来年度は本学にて同様のジョイントフォーラムを開催する予定です。

ピックアップ! 出版局



★出版局より、新刊の紹介や話題の本、イベントなどのホットな情報を掲載!

2023年12月の新刊は、陸上無線技術士試験の定番書です。



1・2 陸技受験教室 (1) 無線工学の基礎 第3版

吉川忠久 著
A5判・272頁 定価3,190円

近年の試験問題動向に準拠した内容に修正し、全面的にリニューアル。また、過去問題の解説を記載し、試験対策の充実を図った。

<ピックアップ! 電子書籍>



続 制御工学のこころ

足立修一 著
A5判・240頁 定価3,630円

制御について、なぜそのような理論が誕生したのか、その理論が意味するところは何か、といった問いに対して、その「こころ(核心)」について解説。



合成開口レーダによる高精度な地球観測の原理と実際

島田政信 著(本学理工学部教授)
A5判・520頁 定価8,800円

SAR(合成開口レーダ)データの校正と処理を最適化する新しいアルゴリズムと手法、また地球表面の微細な変化や特定の対象物の検出を高度に精緻化する技術について詳説。

★出版局ではメールマガジンを配信しております。ご希望の方は、下記URLよりご登録ください!
<https://web.tdupress.jp/mailmagazine/>



偉人の履歴書 vol.15



「真理」を発見するただ一つの道は、
すべての地球科学が提供する情報を結合することである」

「大陸移動説」の提唱者

アルフレッド・ウェグナー

Alfred Wegener

● 1880-1930

- 1880年 ドイツ・ベルリンで牧師の家に生まれる。
- 1898年 大学で天文学を学ぶうち次第に気象学を志す。
- 1906年 グリーンランドの探検に加わる。
- 1912年 地質学会で「大陸移動説」という仮説を発表。
- 1915年 『大陸と大洋の起源』を出版。
- 1930年 4回目のグリーンランド探検中に遭難し、50歳で逝去

東京電機大学編『偉人たちの挑戦1』東京電機大学出版局、2022年、p211。イラスト:宮島幸次

今月の俳句

教職員親睦会「千住俳句会」

秋高し山また山の影蒼し
ゆずの香の焼酎旨し父偲ぶ
コーラスを歌い切ったり冬暑し

陽一(阿部陽二)

明(井川明)

英次(武田英次)

Information

令和5年度 第2回CRCフォーラム

「エネルギーマネジメント」

～2月14日(水) 14:00 / 東京千住キャンパス / 参加無料～

本学は、大学や企業などとの研究開発の連携強化を目指して、CRCフォーラムを開催しています。今回は、カーボンニュートラル社会の実現に向けて重要な技術とされる「エネルギーマネジメント」をテーマに取り上げます。

国家プロジェクト「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)/IoT社会のエネルギーシステム」において、ユニバーサル・スマート・パワー・モジュール(USPM/電力変換器)の開発を行っている本学の横山智紀教授(未来科学部)の基調講演、および同技術の研究に取り組む本学教員4名による研究発表を行います。



<開催概要(予定)>

日	時	2024年2月14日(水) 14:00～18:00					
会	場	東京千住キャンパス1号館2階丹羽ホール (東京都足立区千住旭町5番 ※北千住駅東口(電大口)徒歩1分)					
対	象	産官学連携コーディネーター、関連企業の方のほか、希望者(学外)の方、 本学教職員・学生など					
定	員	100名(先着順)					
参	加	費	無料				
お	申	し	込	み	方	法	右記URLからお申し込み https://forms.gle/Q4MXzhsVPJ1sfy9t5 *お申し込み締め切り:2024年2月13日(火) 12:00
お	問	い	合	わ	せ	先	東京電機大学 研究推進社会連携センター(CRC) 研究推進担当 電話:03-5284-5230 / メール:kenkyu-k@jim.dendai.ac.jp



基調講演(60分)

超高速デジタル制御を有するUSPM(ユニバーサル・スマート・パワー・モジュール)を用いた50MHzマルチサンプリング制御による超ロバスト性の実現とパワーエレ・メカトロニクスへの応用技術
横山 智紀 教授(未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科)

研究発表(各30分)

磁気浮上ベアリングレスモータ及びアルミニウム巻線を用いた高効率モータの開発
杉元 紘也 准教授(工学部 電気電子工学科)

電気鉄道の省エネルギー運転
渡邊 翔一郎 准教授(工学部 電気電子工学科)

ハイブリッドEVや燃料電池EV向けの新電力変換システム
吉本 貫太郎 教授(未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科)

電力変換回路の小型高密度化と冷却技術
佐藤 大記 助教(工学部 電気電子工学科)

編集後記

令和6年能登半島地震により、被害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げます。
皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

TDU

学校法人東京電機大学 (総務部企画広報担当)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番

TEL. 03-5284-5125 FAX. 03-5284-5180

E-mail:soumu-kikaku@jim.dendai.ac.jp

<https://www.dendai.ac.jp/>



この印刷は環境保護の為、印刷に伴う廃液を排出しないシステムで印刷されています。